

水道がうるおす日々の健やかさ

6月1日からの1週間は「第49回水道週間」です



わたしたちは、生活のあらゆる場面で水を利用しています。水道の蛇口をひねればいつでも水が出る現在、水のありがたさや大切さを忘れがちです。しかし、水は限りある資源です。その水への感謝の心と、安全な水資源をわたしたちは未来へ引き継いで行かなければなりません。

6月1日から7日までは、厚生労働省、都道府県、水道事業者などによって水道週間が実施されます。市では「水道がうるおす日々の健やかさ」をスローガンに、「水」への理解と関心を深めてもらうために、さまざまな行事を開催します。

北上川源流見学会 参加者募集

【日時】 7月8日(日)

午前8時出発、午後5時30分解散

【場所】 岩手県岩手郡岩手町御堂「弓弭の泉」

【募集対象】 小学生以上(小学生は保護者同伴)

【募集人数】 80人

【参加費】 2000円(昼食代込み)

【応募方法】 はがきに①住所(郵便番号も記入)②氏名(参加者全員の名前を記入)

③年齢④電話番号⑤「北上川源流見学会参加希望」と記入の上、ご応募ください。

【応募先】 〒987-0702

登米市登米町寺池目子待井381番地1「登米市水道事業所水道管理課」

※1枚のはがきで5人まで応募できます。

【応募締切】 6月22日(金)必着

※参加者多数の場合は抽選とさせていただきます。

【問い合わせ】 水道事業所水道管理課 経営管理係
☎0220(52)3313

「弓弭の泉」の由来



北上川の源流には諸説がありますが、国土交通省では岩手町御堂観音境内「弓弭の泉」の湧水を源流としています。源頼義・義家父子が安倍頼時討伐(前九年の役)に向けこの地を訪れた際、大変な猛暑に襲われ、水が枯れ兵馬とも苦しみました。その状況を見た義家が御堂観音に祈念し、弓弭(弓の両端にある弓弦をかける場所)を岩に突き刺したところ、泉が湧き出したという伝説が残っています。

水道に関する 作品募集

水道に対する理解を深めてもらうことで、水資源を大切にすることを高めてもらうために、標語、作文などのコンテストを実施します。

ふるってご応募ください。

【募集作品】 ①標語②作文③

④習字

【対象】 ①制限なし②③小・中学生④小学生

【題材】 ①②③水道に関するもの④3年生まで「みず」

④4年生以上「水道週間」

【規格】 ①はがき1枚に1点

②小学1〜3年 800字

③小学4〜6年 1120字以上、中学生 11600字以上

④画用紙4ツ切

判(54×38センチ)④半紙

【応募先】 〒987-0702

登米市登米町寺池目子待井

381番地1「登米市水道事業所水道管理課」

【応募締切】 6月22日(金)

【問い合わせ】 水道事業所

水道管理課 経営管理係

☎0220(52)3313

北上川をきれいに しませんか

北上川の流れる水を見てみると、あまり汚れていないよ



市民皆さんで大切な水源を守りましょう

うに見えますが、河川敷には空き缶や発泡スチロールなどのゴミがたくさん放置されています。

わたしたちの大切な水源となっている北上川を守るために、水道週間に併せて河川敷の清掃を行います。

毎年、市内の水道工事業者で構成する登米水道水陸会のメンバーや市管工事協同組合青年部、市職員で清掃を行っていましたが、今年から一般の人にも参加してもらい、

河川の環境美化を進めていくことになりました。

清掃当日は、現地集合となりますので、詳細については事前にご連絡ください。たくさんさんの参加をお待ちしています。

【日時】 6月4日(月) 午後3時から(現地集合)

【場所】 北上川河川敷(中田町浅水地内)

【問い合わせ】

水道事業所浄水課

☎0220(52)2640

市の水道が一つになりました

市の水道には、市内のほぼ全体を給水区域とする「登米市水道事業」と、津山町横山地区を給水区域とする「横山簡易水道事業」の二つがありました。簡易水道の経営基盤の強化と経営の効率化を進めるために、平成19年4月から上水道事業へ統合して、一つの水道事業になりました。

簡易水道事業とは、給水人口5千人未満の水道事業のことです。水道水の安全性などに関する水道法の適用は上水道事業と変わりませんが、水道料金や会計の方式が異なっていました。

統合によって簡易水道の料金は、平成19年度についてはこれまでの料金と同じですが、その後段階的に改定を行い、平成22年4月に上水道料金と同じ額になります。横山地区の皆さんには、料金の改定についてその都度お知らせしますので、ご理解とご協力をお願いします。

水道モニターが決まりました

水道事業に関する市民の意見や要望を事業に反映させて、水道サービスを向上させるために、平成18年度から設置された水道モニター。今年度のモニターを今年3月に募集したところ、9町域の40代から70代までの市民から応募があり、18人のモニターが決まりました。モニターの活動内容は、水道に関するアンケートの調査・回収、水道事業に関する意見や感想の随時報告、漏水を発見したときの報告などで任期は1年です。第1回水道モニター会議が5月15日に開催され、布施市長から委嘱状が交付されました。



水道事業に関して活発な意見が交わされた第1回水道モニター会議

【問い合わせ】 水道事業所水道管理課 経営管理係
☎0220(52)3313

登米市水道モニター (敬称略)

No.	氏名	町域
1	安久津 三枝子	迫
2	高山 星子	迫
3	加藤 十三子	迫
4	芳賀 とみ子	迫
5	清野 千賀子	登米
6	伊藤 れい子	登米
7	狩野 連男	東和
8	及川 智弘	東和
9	後藤 浩文	中田
10	板倉 路子	豊里
11	松浦 のり	米山
12	津花 美加	米山
13	千葉 義信	石越
14	加藤 理子	石越
15	大久保 絹枝	南方
16	佐藤 妙子	南方
17	佐々木 和子	津山
18	伊藤 しゅう	津山